

## 佐久市中小企業振興資金あっせん審査委員会会議記録（要旨）

日 時：平成25年7月24日(水)  
午前10時00分  
場 所：佐久市役所 議会棟  
全員協議会室

出席者14名（委員9名、事務局3名、臼田支所経済建設係1名、望月支所企画幹1名）

### 1 委嘱書交付

市長より各委員（9名）へ委嘱書を交付

### 2 市長あいさつ

## ○佐久市中小企業振興資金あっせん審査委員会

### 1 開 会

委員・職員自己紹介

### 2 正副委員長選出

委員長 八十二銀行岩村田支店長 岩田 裕之 委員  
副委員長 佐久商工会議所専務理事代行 佐藤 剛 委員

### 3 正副委員長あいさつ

※本来、佐久市中小企業振興資金あっせん審査委員会は、資金の適正な運用を図るための諮問機関として設置されており、審査を行う案件があった場合に開かれるが、今回は委員の任期満了に伴う委嘱書交付のために開催された。

会議の内容は、特別の理由がある場合を除いて一般に公表しないと規則に規定されているため、報告事項については、事務局から説明をした内容を抜粋して掲載します。

### 4 報告事項

#### （1）平成23年度・平成24年度融資あっせん状況について

事務局より資料を提示して説明：資金別（14資金）及び業種別6種（製造・小売・卸売・飲食・建設・サービス）の月別の利用件数及び金額を年度ごとに表にした資料を提示。

（説明要旨）平成23年度のあっせん実績については、利用件数431件、融資総額25億7,171万7千円で、前年度対比が件数は6%、融資額は23%の増となった。

特徴としては、平成23年3月の東日本大震災による急激な経済変動に対応した「緊

急震災対策分」が平成23年5月に追加されて以降、資金需要が高く推移したことが、全体の増額に影響した。

資金別では、運転資金の前年度対比が18%の増、設備資金は土地建物など1件当たりの融資金額が大きい案件が多く、118%の増となった。

平成24年度のあっせん実績については、利用件数が264件、融資総額14億178万2千円で、前年度対比が件数は39%、融資額は45%の減となった。

減額となった要因としては、前年度の融資件数の半分以上を占めていた「緊急震災対策分」が23年度をもって終了したことが挙げられる。

資金別においても、それが影響して、運転資金が前年度対比49%の減となった。設備資金については、4%の減となった。

平成25年度の6月までの実績については、利用件数が51件、融資総額2億8,300万円、前年同期比が件数は16%、融資額は10%の減となった。

資金別では、設備資金が前年同期と比べて件数、金額ともに2倍となっており、今後も昨年度を上回る件数で推移することが見込まれる。

今後も、経済動向や資金需要を常に把握しながら、それに合った制度を設計して、的確に対応していきたい。(以上、説明要旨)

## (2) その他

報告事項は特になし。

5 閉 会 10:47